

●敬老会 (令和3年9月16日)

今回の敬老会では16名の患者さんが参加され、人生の大先輩である患者さんにお祝いの言葉を送りました。初めに昔懐かしい歌を合唱し、みなさん楽しそうに手拍子を行い、盛り上がってきたところで、病棟対抗の玉入れ合戦を行いました。みなさん童心に返り、力を合わせて一生懸命に玉を投げあっていました。最後におやつを食べて楽しい時間は、あっという間に過ぎていきました。



●新入職員紹介

総務課
事務員



えのもと りょうこ
榎本 亮子
(入職日 令和3年4月26日)

4月下旬より、総務課に入職しました。病院では様々な職種のスタッフが、24時間休みなく働いています。その皆さんが気持ちよく仕事に打ち込めるよう事務としてお手伝いさせていただきます。

本部運営管理室
部長



よしだ なおき
吉田 直樹
(入職日 令和3年8月1日)

慣れないことも多く、周りの職員の皆様に支えられながらの毎日です。桜ヶ丘病院が今後も地域で信頼される医療機関であり続けられるよう、日々の業務にあたりたいと思います。

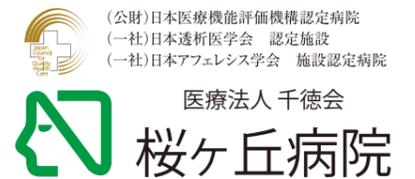
地域連携室
課長 社会福祉主事



みやい さとし
宮井 智史
(入職日 令和3年9月1日)

令和3年9月より、地域連携室で勤務させて頂くこととなりました。介護・医療分野での経験を活かし、入院時の相談、入院中や退院後の生活について個々の想いに寄り添いながら最良の支援が出来るように努めていきたいと思っております。

さくら通信



ホームページ全面リニューアルのお知らせ



この度、桜ヶ丘病院のホームページをリニューアルしました。

今回のリニューアルでは、利用される皆様に、当院が地域に密着した病院であると知って頂けるよう診療科案内などのページを充実しました。また、トップページから知りたい情報のページへ簡単に移動できるよう、使いやすく、分かりやすいホームページの構成にし、背景はさくらをモチーフにした温かみのあるデザインに変更しています。

スマートフォンやタブレットからアクセスした際にも、快適にご利用いただけるよう対応しています。今後も引き続き、コンテンツの充実など利便性の高いホームページを目指し、当院の情報をいち早く皆様にお知らせできるよう努めてまいります。



医療法人 千徳会

桜ヶ丘病院

院長 成川 暢彦

〒649-0304 和歌山県有田市箕島904
TEL : 0737(83)0078 FAX : 0737(83)0079
E-mail : sakura_2007@cherry-hill.or.jp
http://www.cherry-hill.or.jp
●地域連携室 TEL 0737(83)0829

- 診療科目等
- 内科(呼吸器・循環器・消化器・糖尿病・脂質代謝)
 - 腎臓内科(人工透析)・脳神経内科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器科
 - 婦人科・眼科・リハビリテーション科・放射線科・各種健診・人間ドック
 - 入院許可ベッド数 99床
 - 一般病床:49床(特殊疾患病棟入院科1)
 - 医療療養病床:50床(療養病棟入院基本科1)
 - 腎センターベッド数37床(最大受入患者数114名)(夜間透析実施中)

●医療法人千徳会

- 本部 〒649-0304 和歌山県有田市箕島1265
電話 0737-83-0881 FAX 0737-83-0079
- さくら訪問看護ステーション 〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1
電話 0737-83-0077 FAX 0737-83-0079



千徳会 理念と基本方針

- 千徳会理念
1. 信頼される医療
 2. 安心・安全の医療
 3. 慈愛あふれる医療
- 基本方針
1. 思いやり(相手の立場になり考える)
 2. 感受性を豊に(小さなことにも感動を)
 3. 創造性(常にチャレンジ)
 4. 合理性(道理に適い能率的に)
 5. 自己研鑽(常に学習を)
- 経営理念
- 「職場は、職員共同の生活の源泉であり、人間完成の道場である」
- 「我々は最大の病院になることを望まず、最良の病院になることを望む」

●社会福祉法人守衛会

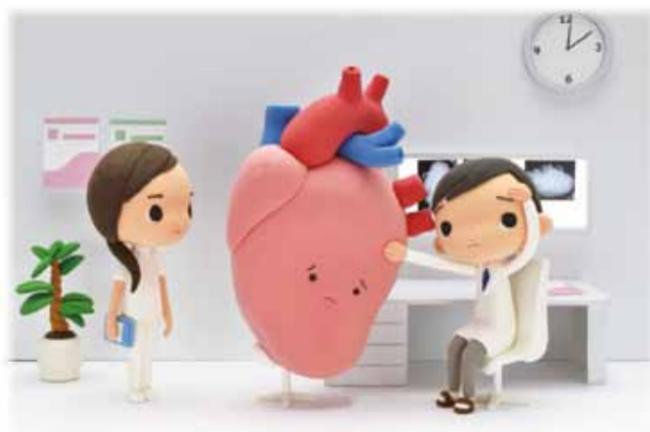
- 特別養護老人ホーム田鶴苑(介護老人福祉施設・短期入所事業)
〒649-0316 和歌山県有田市宮崎町911 電話 0737-82-6644 FAX 0737-82-6609
- デイサービスセンター田鶴苑(通所介護事業)
- 訪問介護田鶴苑(訪問介護事業)
- 有田市在宅介護支援センター(居宅介護支援事業)
- 特別養護老人ホーム愛宕苑(介護老人福祉施設・短期入所事業)
〒649-0305 和歌山県有田市港町9-1 電話 0737-82-0600 FAX 0737-82-0606
- デイサービスセンター愛宕苑(通所介護事業)
- ケアハウス愛宕苑(地域密着型特定施設入居者生活介護事業)
- グループホーム愛宕苑(認知症対応型共同生活介護事業)
〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1 電話 0737-23-7177 FAX 0737-83-5501
- 特別養護老人ホームありだ橋苑(介護老人福祉施設・短期入所事業)
〒649-0314 和歌山県有田市野639-2 電話 0737-83-6255 FAX 0737-83-6260
- デイサービスセンターありだ橋苑(通所介護事業)
- 養護老人ホーム長寿荘(養護老人ホーム)
〒649-0315 和歌山県有田市山地57 電話 0737-82-2946 FAX 0737-83-2640

心不全パンデミック

きたばた ひろのり
副院長 北端 宏規



世界に先駆けて超高齢化社会を迎えた我が国において、65歳以上の人口は3,000万人を超えています。仮にこの人口に米国の65歳以上の心不全発症率である年間1/100人を当てはめると、今後数十年に亘り、年間30万人以上の高齢者が新規に心不全を発症することが試算されており、まさに心不全パンデミックと言われる由縁です。そのような背景を踏まえ、2017年に我が国の心不全診療ガイドラインも大幅に改訂され、急性と慢性とを統一して時間軸への目配りがなされました。また、近年、アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬などの新しい心不全治療薬が登場したことを受け、本年にはフォーカスアップデートがなされました。さらに、心不全の背景疾患としての大動脈弁狭窄症に対する経カテーテル的大動脈弁置換術や併存する心房細動に対するカテーテルアブレーションなどの非薬物療法の進歩も著しく、心不全診療は新しい時代を迎えました。今後は、循環器専門医だけでなく、非専門医の先生方も診療される機会が増加するものと予測されます。当院では、和歌山県立医科大学循環器内科と連携し診療を行っておりますので、困っている症例などございましたら、是非、ご紹介・ご相談いただければ幸いです。



● 部署紹介 ～外来～



当院外来には、内科・循環器内科・腎臓内科・婦人科・脳神経外科・脳神経内科・皮膚科・眼科の8つの診療科と禁煙外来・甲状腺外来があり、また睡眠時無呼吸症候群や認知症の診断・治療も行っています。

有田・海南地域を中心に企業からの健診利用も多く、生活習慣病予防健診だけでなく有機溶剤やじん肺健診などの特殊健診にも幅広く対応可能となっています。



胃内視鏡検査や腹部・心臓などの超音波(エコー)検査、各種CT検査、動脈硬化検査や骨密度測定なども実施でき、地域の皆さまのかかりつけ医となれるよう、また、皆さまが安心して受診できるよう、親切・丁寧をモットーに、充実した外来を目指して日々診療に取り組んでいます。

さくら訪問看護ステーションのご紹介

さくら訪問看護ステーションでは自宅や施設で生活されている方に看護師やリハビリ職が訪問看護やリハビリテーションを実施しています。当ステーションの特徴として、内科的な疾病を抱える方やパーキンソン病に代表されるような神経難病の利用者さまが多くいらっしゃいます。神経難病は種類を問わず進行性の疾患であるだけでなく症状や経過も異なるので、かかりつけ医や神経内科医とプロブレム情報を共有しながら『必要な時に必要な援助』だけでなく、『そのうち必要になる援助』に対して準備や援助を提案できるよう心がけています。また理学療法士や作業療法士も訪問しており、その方の生活に必要な動作を維持、回復できるようリハビリテーションを実施しています。

最近では、できるなら自宅で最期まで看取りたいと希望される方もいらっしゃいます。そういった方々やご



家族の希望を叶えられるよう今後も寄り添える看護やリハビリテーションを提供していきたいと思っております。訪問看護に関するご相談がありましたら、さくら訪問看護ステーションにお気軽にお問合せください。

◎お問合せ TEL:0737-83-0077 さくら訪問看護ステーション(山田)までご連絡をお願いします。

管理栄養士による栄養食事指導について

当院は、ご高齢の方も多く入院しており、嚥下機能が低下した方が自宅に退院となる際にはご家族さまに、嚥下調整食の調理方法やとろみ調整食品の使い方などの指導も行っています。腎臓病や糖尿病、2次検診で高血圧や脂質異常症、高尿酸血症を指摘された外来患者さんには食生活の見直しを一緒に行いながら、食事療法をサポートできるよう努めています。また、当院オリジナルのパンフレットを使いながら、指導を行っており、退院後や自宅療養中にも参考になるような内容となっています。随時、特定保健指導や地域の開業医の先生方からの栄養食事指導依頼も承っています。



● 当院における防災への取り組み

当院では、地震や台風などの自然災害や二次災害への備え、防災委員会が設置されています。防災委員会では、防災マニュアルやアクションカードの作成、年2回の防災訓練の実施、防災に関する研修会の実施などを中心に活動し、職員の防災に対する意識づけを行っています。また、有田市消防による消火器やAEDを使用した実技訓練も行っています。2018年には和歌山県に大型台風が立て続けに上陸し、当院も一時停電するなどの被害があり、マニュアル通り対応できない場面がありました。その時の教訓を生かし、適切な防災マニュアル作成に努め、病院が安全に機能するよう、防災対策に取り組んでいきたいと思っております。

